

プロジェクト研究4『インクルーシブ教育支援システムの構築に向けた研究』（1年目）

担当：雷坂浩之（附属学校教育局）

【構成】

附属学校教育局 1名、附属小学校 2名、附属中学校 2名、附属高校 1名、附属坂戸高校 2名、附属視覚特別支援学校 2名、附属聴覚特別支援学校 2名、附属大塚特別支援学校 4名、附属桐が丘特別支援学校 4名、附属久里浜特別支援学校 2名、特別支援教育連携推進グループ 1名、生命環境系教授 1名、教育学学位プログラム在籍大学院生 1名

【研究の趣旨と目的】

今後我が国で展開される障害児教育の形態は、共生社会の発展を目指したインクルーシブ教育が主流となることが予想される。教育形態の大きな変革に併せて、本学附属特別支援学校群においては、障害種ごとの既存の専門性を基盤とした教科教育や自立活動領域の指導体制や指導内容の充実、教材・教具・指導法の提供、学習環境の整備や合理的配慮の徹底、通常学級や特別支援学級を担当する教員の資質向上等を目的とした研修の実施等、新たにインクルーシブ教育を支援するシステムの構築が喫緊の課題となる。

こうした課題を解決するために、これまでに附属特別支援学校ごとに取り組んできた育児に関する相談支援・就学に関する相談支援・進学や就労に関する相談支援・家族および家庭支援等のセンター的機能を精査し、維持すべき機能の専門性の明確化を図るとともに、新たに必要となるインクルーシブ教育支援機能の整理と機能を展開する組織の設置も必要となる。

こうした情勢の中、令和4年度からの第4期中期目標・中期計画において、「多様性の理解や主体的な学びを促進する場や方法を用いてインクルーシブ教育を実践するために、新しい（マネジメント）体制を確立する」という計画を立て、各附属特別支援学校が取り組んでいるインクルーシブ教育支援の実績の調査を開始した。

今後は、プロジェクト研究として障害種ごとの支援ニーズの分析や新たに求められる支援システムの開発等を行うとともに、支援機能を発揮する組織モデルの構築等に取り組んでいく。

初年の本年度は、普通附属学校で学習上・生活上の配慮及び支援等が必要な児童生徒に関するアンケートを実施したり、附属特別支援学校の令和4年度の支援実績を共有し、障害種ごとのインクルーシブ支援実績を整理したりすることで、新たに求められる支援ニーズの傾向分析を行い、併せて普通附属各校に在籍する配慮を要する児童生徒の実態と支援ニーズの把握に努めた。（プロジェクトに係る研究会はオンラインにより5回開催）

【令和5年度において得られた成果】

附属特別支援学校5校からの外部支援（センター機能の発揮、地域支援等と称されるもの）の発表を通じ、各校のインクルーシブ教育支援の実情が、就学前の育児相談・当該校への就学相談・学習環境・教材作成・指導法等に関する助言指導と教員研修（コンサルテーション）などが主な内容であることが分かった。また、従前から行ってきた各附属特別支援学校の支援実績は、普通附属学校や地域の普通学校が求める支援ニーズと必ずしも一致しないことが判明した。

各障害種共通のインクルーシブ教育支援を、初期支援段階、推進支援段階、移行支援段階の3段階毎の支援内容に関する意見交換を行ったところ、初期支援段階における障害理解教育に関しては、障害当事者を対象とした自己理解・自己主張等を高める教育が必要との意見が出された。また、推進支援段階においては、個別の指導計画の活用方法や社会に対する理解・啓発活動の必要性についての意見が出された。移行支援段階における就労支援については、ハローワーク等との連携の必要性についての意見が出された。段階ごとの支援の形態に関する意見交換では、保護者向け・教員向け・学校向け・学校以外向け等、それぞれの対象ごとに支援の形態を整理する必要があるとの意見が出された。

普通附属学校においては、まずは附属小学校から支援が必要な子どもたちの概要（人数・特性・先生方の困窮感の内容等）に関する発表を受けた。その結果、普通附属学校においても相当数の支援を要する子どもたちが在籍しており、特に発達障害への対応が急務であることが明らかになった。

【令和6年度に向けた課題】

- 普通附属学校から引き続き報告を受けることで、小学校・中学校・高等学校等の発達段階ごとのインクルーシブ教育支援に係るニーズの分析を行う必要がある。
- 本学における障害学生支援の状況を共有する必要がある。
- インクルーシブ教育支援システムの構築に向けて、附属学校間での協働によるモデル機能（組織）を附属学校群全体の将来構想とリンクして検討する必要がある。
- インクルーシブ教育支援システムの構築に必要な人材と予算確保の手立てを講じる必要がある。
- 2年次は、研究発表会等においてプロジェクト研究の成果を発信すべく準備する必要がある。